

前橋育英 進路通信



「挑戦」と「継続」

前橋育英高等学校進路指導部
2020年8月27日 第2号

夏休みを終えて

高校に入学して最初の夏休みが終わりました。短い夏休みでしたが、計画していた学習に取り組むことはできたでしょうか。どのような成果であっても取り組みに対して振り返りをすることは欠かせません。PDCAサイクルの中で意外と難しいのがC(評価)です。うまくいった人は自信を持ってさらなるステップアップを目指しましょう。一方で、うまくいかなかった人はその理由をきちんと考えましょう。何かに挑戦すれば当然失敗することもあります。その失敗を次につなげるためには振り返りは欠かせません。いずれにしても目標に対してどのような取り組みができたかを振り返る習慣をつけましょう。

2学期には高校卒業後の進路選択に大きな影響を及ぼす科目選択があります。自分の興味・関心、適正、能力など様々な視点から進路選択を考えてください。「総合的な探究の時間」や「LHR」などを利用して、進路を考える機会を計画していますが、大学見学や進路ガイダンスが中止になり、主体的に行動しなければ自らの進路を考える機会はなかなか持つことができません。12月に実施する三者面談までにはしっかりと考えておきましょう。

将来の目標を考えよう

「SDGs」という言葉を耳にしたことはありますか。「SDGs(エスディージーズ)」とは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、2030年までの国際社会共通の目標です。日本でも多くの企業や大学がこのコンセプトのもとに様々な活動を行っています。みなさんが社会に出るとき、この目標がどれだけ達成されているかはわかりません。しかし、この国際社会の共通目標の実現に向けて、みなさんが就職する企業も取り組みを進めていることでしょう。

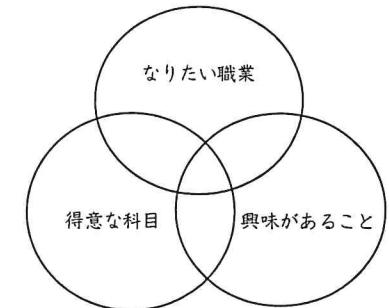
みなさんは将来、どのような職業に就き、どのように生きたいと考えていますか。なりたいものは知っているものの中からしか生まれません。だからこそ「学ぶ」必要があるのです。学べば学ぶほど、知れば知るほど、将来の選択肢は広がります。



文理選択・科目選択の注意点

本校では類型に応じて文理選択・科目選択の時期が変わります。しかし、卒業後の進路を考える上で重要な文理選択・科目選択になりますので、早い時期から意識しておくことが重要です。では、選択をする上で大切なことは何でしょうか。いろいろな考え方があると思いますが、今回は3つの視点から考える選択を紹介したいと思います。

「得意な科目」「なりたい職業」「興味があること」の3つの観点から選択を考えます。この3つは選択をする上で主要な要素ですが、それぞれ単独で判断するのではなく、総合的に判断することが重要です。「なりたい職業」から選べば間違いはないと考えがちですが、十分な職業研究ができるなければ将来的にうまくいかなくなることもあるでしょうし、AIやロボットの進化によりその職業が存在しているのかという問題すらあります。時間をしっかりとかけて調べて、自らの将来の方向性に迷うことのない選択をしましょう。



スタディサポート・到達度テストの振り返り

8月24日(月)、2学期始業式終了後に、スタディサポート・到達度テストが実施されました。この2つのテストは、相対的な結果を見ることを主としたテストではなく、これまでの自らの学習内容の理解を確認するための、「アセスメントテスト(評価テスト・確認テスト)」です。出題内容や出題形式も模擬試験とは違い、既習事項を網羅的に出題しています。自分自身の現状の理解度を確認するためのテストですので、今後の学習に生かしてください。

外部試験を受験した際の復習の第一歩は自己採点をすることです。今回のテストはそれぞれマーク式の出題でしたので、時間がたってからの復習では、自信を持って正解したものとたまたま正解したものを区別するのが難しくなっています。できる限り早く復習に取り組みましょう。

本校1年生の今後の日程

8月29日(土)	土曜特別講義開始
9月7日(月)	進路の日② *中止
9月30日(水)～10月2日(金)	2学期中間試験
10月8日(木)	大学見学【普通科】 *中止
10月26日(月)	進路適性検査【普通科】
10月31日(土)	ベネッセ総合学力テスト
11月12日(木)	進路の日③進路ガイダンス *中止
12月1日(火)～4日(金)	2学期期末試験

*模擬試験等については変更・追加の可能性があります。